

【労働委員会】

(1) 審議概観

第141回国会において、本委員会に付託された法律案はなかった。
また、本委員会付託の請願7種類94件のうち、3種類30件を採択した。

〔国政調査等〕

12月9日、労働問題に関する調査を議題とし質疑を行ったが、その主な論点としては、構造変化の下での労働行政、行政改革における労働省の在り方、神戸雇用サミット、労働法制見直しと規制緩和、最近の雇用失業情勢と今後の展望、山一証券等金融機関の破綻に伴う労働問題、沖縄振興と労働行政の在り方、じん肺の予防対策などの問題が取り上げられた。

このほか、10月21日に、9月16、17の両日に実施された委員派遣の報告が行われた。派遣では、最近の雇用失業情勢と雇用対策等に関する実情の調査のため、茨城県及び千葉県に赴き、千葉県における労働行政の概況説明を聴取するとともに、職業能力開発短期大学校、東京湾横断道路建設現場、理化学等の研究施設、精密機械器具製造業関連事業所等の視察を行っている。

また、11月27日には、労働関係法律の施行状況等に関する実情を調査するため、神奈川県に赴き、管内の労働行政の概況を聴取するとともに、自動車製造関連事業所及び電子機器製造関連事業所を視察した。

(2) 委員会経過

○平成9年10月9日（木）（第1回）

- 理事の補欠選任を行った。

○平成9年10月21日（火）（第2回）

- 労働問題に関する調査を行うことを決定した。
- 派遣委員から報告を聴いた。

○平成9年12月9日（火）（第3回）

- 参考人の出席を求めることを決定した。
- 行財政改革と雇用問題に関する件、金融機関の経営破綻に伴う労働問題に関する件、最近の雇用失業情勢と雇用対策に関する件、労働分野の規制緩

和と労働法制の見直し問題に関する件等について伊吹労働大臣、政府委員、大蔵省、中小企業庁、厚生省当局及び参考人山一證券株式会社雇用推進委員長陳野眞一郎君に対し質疑を行った。

○平成9年12月12日（金）（第4回）

- 請願第945号外29件は、採択すべきものにして、内閣に送付するを要するものと審査決定し、第946号外63件を審査した。
- 労働問題に関する調査の継続調査要求書を提出することを決定した。